

平成26年1月24日

記者発表資料

ビックエコ株式会社等は、全ての新築住宅に太陽光発電とH E M Sを導入  
～「かながわスマートエネルギー構想」に賛同した取組～

県では、「かながわスマートエネルギー構想」を推進するため、太陽光を中心とした再生可能エネルギー等の導入拡大や住宅・事業所のスマート化などに取り組んでいます。

この「スマートエネルギー構想」に賛同した取組として、ビックエコ株式会社（横浜市金沢区）と株式会社テイクアンドフォー（横浜市中区）は、全ての新築住宅と70%のリフォーム住宅に太陽光発電システムとH E M Sを設置し、スマートハウスの普及を図ることを宣言しました。

県内の新築住宅の太陽光発電システム導入率は、21%と推計されており、また、スマートハウスは大手ハウスメーカーが主体に普及を図っています。

これまで、中小企業が連携して、全ての新築住宅に太陽光発電システムを導入することを表明した例はないことから、県としてもこうした取組をPRしてまいります。

「スマートハウス」の普及を推進する宣言2014

全ての新築住宅と70%のリフォーム住宅に太陽光発電システムとH E M S \*1を設置  
スマートハウスの普及のため、全ての新築住宅と70%のリフォーム住宅に、太陽光発電システム及びH E M Sを設置します。（平成26年1月から1年間で新築住宅約40戸・リフォーム住宅約70戸を目標）

また、住宅のリフォームを行わずに太陽光発電システムを設置する場合は、H E M Sをセットで設置します。

全ての新築住宅は「次世代省エネルギー基準\*2」をクリア

全ての新築住宅を「次世代省エネルギー基準」以上とし、断熱効果を高めるとともに、L E D照明等の高効率照明機器、熱交換型換気システム\*3、高効率空調設備等を採用して、積極的に省エネ及びC O 2削減を図ります。

蓄電システムの積極的な導入

蓄電システムを積極的に導入し、非常時の防災性能を高めます。

県産木材の利用促進

県内の林業振興に資するため、県産木材の利用を進めます。

地元事業者への工事発注

県内の雇用促進のため、地元（県内）事業者への工事発注に努めます。

- \*1 HEMSとは、Home Energy Management System の略称。家庭内のエネルギーを見える化しながら、設備を最適に制御する機器で、省エネ意識の向上に役立ちます。
- \*2 1999年に国が告示した住宅の省エネルギー基準で、住宅全体の断熱性能に関する「住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断と基準」と、外壁や窓などの断熱性能に関する「住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する設計及び施工の指針」によって定められており、2020年までに新築の建築物・住宅に対して段階的に適合を義務化することが検討されています。
- \*3 熱交換型換気システムとは、室内の汚れた空気を排出する時に、熱の一部を回収して室内に入る外気に移すもので、熱のロスを軽減させ省エネに繋がります。

< 参考 > 県内の新築住宅の太陽光発電システム導入率

県内の着工新設住宅戸数（出典：国土交通省建築物着工統計）

平成24年度 33,168戸 [貸家や分譲マンション等を除く]

県内の住宅用太陽光発電設備新規導入量（出典：県地域エネルギー課調べ）

平成24年度 71,000kW

県内の住宅用太陽光発電補助金交付申請件数（出典：一般社団法人太陽光発電協会）

平成24年度 新築： 6,098件（40.0%） 既築： 9,156件（60.0%）

平均設備容量：3.98kW / 件

国庫補助金のデータを用いて、県内の新築住宅の導入件数と導入率を推計すると

導入件数  $71,000\text{kW} \div 3.98\text{kW} \times 40.0\% = 7,135\text{件}$

導入率  $7,135\text{件} \div 33,168\text{戸} = 21.5\%$

問い合わせ先

（宣言の内容について）

ビックエコ株式会社

代表取締役 我妻

電話 080-0111-5511

（県の取組について）

神奈川県産業労働局 産業・エネルギー部

スマートエネルギー課

課長 松浦

電話 045-210-4130

調整グループ 長島

電話 045-210-4133

< 参考 > 企業の概要

名 称	ビックエコ株式会社
代表者	代表取締役 我妻 昇
所在地	横浜市金沢区鳥浜町 1 2 - 1 1
設立年月	2009年 1 月
資本金	13,000,000円
従業員数	28人
事業内容	太陽光発電システムの販売、施工、保守 エコキュート、IHクッキングヒーターなどの販売、施工、保守 屋根・外壁塗装・吹き替え・リフォーム (平成24年度太陽光発電システム設置実績 288棟 1244.16kW、これまでの累計は約1,000棟 7,170kW)

名称	株式会社テイクアンドフォー
代表者	代表取締役 芦名 毅
所在地	横浜市中区不老町 3 - 1 2
設立年月	2007年 8 月
資本金	10,000,000円
従業員数	4 人
事業内容	新築工事、リフォーム工事、外構工事等の建設業全般 セキュリティシステム工事 不動産仲介業

( 施工イメージ )





## かながわスマートエネルギー構想に賛同した取組を進めます！

神奈川県知事 黒岩祐治 殿



ビックエコ株式会社  
代表取締役 我妻 昇

株式会社テイクアンドフォー  
代表取締役 芦名 毅

「スマートハウスホーム\*」（運営会社：ビックエコ株式会社・株式会社テイクアンドフォー）は、これまで、住宅建設において、太陽光発電の導入および省エネ・節電の取組を進めてまいりました。

これまで、太陽光パネル設置に関しては、約 1,000 棟（太陽光発電出力：計 7,170kW）の販売施工実績があり、再生可能エネルギーの導入拡大に貢献しています。また、HEMS 導入についても約 100 件の実績があります。

神奈川県は「かながわスマートエネルギー構想」のもと、太陽光発電の普及促進や住宅のスマート化を推進されています。

「スマートハウスホーム」は、「かながわスマートエネルギー構想」に賛同し、これまでの取組をさらに強く推進するとともに、県内産業の活性化も目指して、次のとおり取り組みます。

## 「スマートハウス」の普及を推進する宣言 2014

全ての新築住宅と70%のリフォーム住宅に太陽光発電システムとH E M S  
を設置

スマートハウスの普及のため、全ての新築住宅と 70%のリフォーム住宅に、  
太陽光発電システム及びH E M Sを設置します。（平成 26 年 1 月から 1 年  
間で新築住宅約 40 戸・リフォーム住宅約 70 戸）

また、住宅のリフォームを行わずに太陽光発電システムを設置する場合  
は、H E M Sをセットで設置します。

全ての新築住宅は「次世代省エネルギー基準」をクリア

全ての新築住宅を「次世代省エネルギー基準」以上とし、断熱効果を高  
めるとともに、L E D照明等の高効率照明機器、熱交換型換気システム、  
高効率空調設備等を採用して、積極的に省エネ及びC O 2削減を図ります。

蓄電システムの積極的な導入

蓄電システムを積極的に導入し、非常時の防災性能を高めます。

県産木材の利用促進

県内の林業振興に資するため、県産木材の利用を進めます。

地元事業者への工事発注

県内の雇用促進のため、地元（県内）事業者への工事発注に努めます。

### \* スマートハウスホーム

家づくりの建築建設のプロの株式会社テイクアンドフォーと、太陽光発電、  
H E M S、蓄電池等の設備施工を得意とした株式会社ビックエコが、お互い  
の得意分野を生かして、「スマートハウスホーム」の屋号で共同施工により、  
スマートハウスの新築及びリフォームの販売をしております。